

医学部欧文雑誌・紀要発行委員会

2006.6.14 制定

2011.6.1 改訂

2016.5.9 改訂

2017.10.2 改訂

2019.5.23 改訂

2021.6.7 改訂

2021.12.14 改訂

2022.8.1 改訂

2024.7.25 改訂

## 1. 目的と範囲

Shimane Journal of Medical Science (SJMS) は、島根大学医学部が発行するオープンアクセスの査読誌で、医学及び関連分野の英語による学術論文を掲載する。年4回、3月・6月・9月・12月に定期発行され、医療従事者及び医学研究者に質の高い学術情報を提供することを目的とする。論文の種類は、原著論文、総説、症例報告、テクニカルノートとする。

## 2. 編集方針

### (1) 概要

本誌の編集にあたっては、次の勧告・声明に準拠する。

Recommendations for the conduct, reporting, editing, and publication of scholarly work in medical journals. (International Committee of Medical Journal Editors, 以下「ICMJE Recommendation」という。)(<http://www.icmje.org/recommendations/>)

### (2) 著者資格

論文に記載されたすべての著者は、ICMJE Recommendation が規定する著者資格に関する次の4つの要件をすべて満たしていること。

- a. 研究の着想と企画、または研究データの取得、解析、解釈に実質的に貢献していること
- b. 論文の草稿の作成、または重要な知的内容についての改訂を行っていること
- c. 論文の最終原稿に承認を与えていること
- d. 論文のあらゆる部分について、その正確性または公正性に関する疑義が適切に調査され、解決されることを保証し、論文のすべての部分に対して説明責任を負うことを同意していること

### (3) 倫理規定

投稿論文の研究が、人間を対象とする場合は「ヘルシンキ宣言」の趣旨に沿って行わなければならない。加えてその研究が施設内倫理委員会の承認を得たものであることを承認番号とともに論文中に明記すること。また、人を対象とする研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究、遺伝子治療等臨床研究については、インフォームドコンセントを得たことを論文中に明記するとともに個人が特定されないよう十分配慮しなければならない。

動物実験の場合は米国 National Institutes of Health(NIH)の基準および、所属機関の基準等を遵守してできる限り実験動物に苦痛を与えない方法によって行われたものであることを、動物実験委員

会の承認番号とともに論文中に明記する。

#### (4) 臨床試験登録及び報告ガイドライン

臨床試験に基づく論文の場合は、臨床試験登録公開システム (UMIN-CTR/JMACCT-CTR/JapicCTI/jRCT のいずれか) に登録し、登録済みであることを承認番号とともに論文中に明記する。

また、研究の実施にあたっては、Research and Reporting Guidelines (NLM) ([https://www.nlm.nih.gov/services/research\\_report\\_guide.html](https://www.nlm.nih.gov/services/research_report_guide.html)) または、EQUATOR Network (<https://www.equator-network.org/>) に掲載されている当該研究デザインに対応する報告ガイドラインを参照すること。

#### (5) データ共有

臨床試験に基づく論文の場合は、以下の内容のデータ共有に関する記述を論文中に明記する。

- a. 匿名化された個人データ(データディクショナリを含む)が利用できるか
- b. どのデータが利用可能か
- c. 関連した文書(例:研究計画書、統計解析計画書 等)が利用可能か
- d. データが利用できるようになるのはいつからで、いつまで利用できるか
- e. データへのアクセス基準(誰が利用できるか、どのような目的の解析に利用できるか、どのような方法で利用できるか)

データ共有についての記述例は、Data Sharing Statements for Clinical Trials: A Requirement of the International Committee of Medical Journal Editors ([http://www.icmje.org/news-and-editorials/data\\_sharing\\_june\\_2017.pdf](http://www.icmje.org/news-and-editorials/data_sharing_june_2017.pdf)) のTable. Examples of Data Sharing Statements That Fulfill These ICMJE Requirementsを参照すること。

#### (6) 利益相反

企業、官公庁、NGO、学会の依頼による研究、費用の負担もしくは補助を受けた研究等の場合は、利益相反 (Conflict of Interest, COI) について著者が責任をもって開示しなければならない。ICMJE (国際医学雑誌編集者委員会) の COI 開示フォームにより自己チェックを行い、その結果をタイトルページに記載する。COI がある場合は入力した書式を提出すること。また、COIの状態について論文中に明記する。開示フォームは次のURLからダウンロードする。

<http://www.icmje.org/conflicts-of-interest/>

#### (7) 広告の掲載

広告は掲載しない。

### 3. 著作権等について

(1) 本誌に掲載された論文、抄録の著作権(電子版を含む)は、島根大学医学部に帰属する。

論文の著者はすべての共著者から著作権の帰属について了解を得なければならない、その旨の文書を提出しなければならない。著作権は論文等を医学部欧文雑誌・紀要 (発行) 委員会が受け付けた時点から島根大学医学部に帰属する。査読などの結果、本誌が当該論文等を受理し

ない決定がなされたときは、その時点で島根大学医学部は著作権を放棄し、同時に著作権は自動的に著者に返還されるものとする。

本誌掲載論文を転載する場合は、出典を明示すること。

(2) 掲載された論文は、Open Access 論文として、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス表示—非営利—改変禁止 (BY-NC-ND) 4.0 (<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/legalcode.ja>) によりインターネット上に公開する。

(クリエイティブ・コモンズ <https://creativecommons.jp/>)

(3) 島根大学医学部は医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会が承認した場合は、掲載される論文等の全体もしくは一部について、ネットワーク媒体、その他の媒体で任意の言語で掲載、出版（電子出版を含む）することができる。

#### 4. 論文の正誤表・懸念表明・撤回

誤記もしくは誤植があった場合は、訂正記事又は正誤表を掲載する。その場合、誤記や誤植が当該研究全体の質を損なう程度の深刻なものではないことが前提である。

研究の誠実性、公正性について大きな疑義が生じた場合は、医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会および委員長は適格性についての調査を行う。調査にあたっては、Committee on Publication Ethics(COPE)のフローチャート(<https://publicationethics.org/guidance/Flowcharts>

または、<https://www.ronbun.jp/flowcharts/>) 及びガイドライン

(<https://publicationethics.org/guidance/Guidelines>)を参照する。その結果、不適切と結論づけられた論文がすでに掲載されている場合は、撤回の掲載または、懸念表明を掲載する。

#### 5. 投稿方法及び論文作成要領

##### (1) 投稿論文

投稿論文は、医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会が認める特別な場合を除き、他の雑誌に掲載済みあるいは投稿予定のないもので、英語論文に限る。投稿前に、専門的な知識を有するネイティブ・スピーカーによる英文校正を受けること。

##### (2) 投稿方法

原稿は以下の掲載順にMS-Wordで作成し、図・表を含めて、下記「8. 論文提出先」にメール添付で提出する。

Title page, Summary page, Introduction, Materials and Methods, Results, Discussion, Conclusion, Ethical Approval, Author Contribution, Acknowledgments, Funding, Conflict of Interest, References, Table(s), Figure Legend(s), figure(s)の順。

また、原稿と併せて投稿用紙を提出する。

##### (3) Title page

タイトル、著者のフルネーム、研究を行った所属施設の名称、Running Title および連絡責任著者の連絡先を表紙ページに併記する。タイトル、サブタイトル、および見出し(heading)の主要な単語の最初の文字をそれぞれ大文字にする。接続詞(and, or, for, nor, but/)、冠詞、および3文字以下の前置詞は最初の文字を大文字にしない。ただし、これらの単語が文頭にある場合を除く。2文字の動詞

(go, do, am, is, be)は大文字にする。ただし、助動詞の do は大文字にしない。

以下は例外とする。

・cAMP の“c”、cDNA の“c”、p53 の“p” など小文字で表記することが一般的なルールになっている用語は文頭でも小文字で表記する。

・遺伝子の名称は文頭でも小文字イタリックで表記する。(例: *bcl-2*、*c-fos*、*c-myc*、*p53*)。一方、遺伝子産物は BCL-2、c-FOS、c-MYC、p53 のように表記することとする。

・In Vitro、In Situ などの“In”は大文字にする。

#### (4) Running title(短縮論題)

短縮論題は、Title を要約した形で 40 letters 程度で表現する。

記載例: Segmental pancreatic transplantation

#### (5) Summary page

論文の summary を 150 words 以内で表現する。箇条書きの様式は避け改行はしない。Summary の下に横線を引き、3～6 個の key words をつける。

[記述例]

A 52-year-old woman complained of recurrent upper eyelid mass in her left eye. The lesion was excised under the histopathological diagnosis of squamous cell carcinoma. Although it involved 67% of the length of the upper eyelid margin, we could encompass the defect using a Tenzel semicircle rotation flap. The functional result was excellent. This technique may be useful in the repair of defects involving up to two-thirds of the upper eyelid margin. Strong immunostaining for proliferating cell nuclear antigen, Ki-67, epidermal growth factor receptor and c-erb B-2 was demonstrated in this tumor.

Key words : squamous cell carcinoma, Tenzel semicircle rotation flap, immunohistochemical study

#### (6) References について

a.本文中に引用文献番号(かぎ括弧で囲む。例:[1])を入れる。文献の配列は本文の記載の順とする。

b.記載の要領は、次の例に従う。

引用文献が雑誌の場合

- 1) Rodriguez-Calvo T, Suwandi JS, Amirian N, *et al.* Heterogeneity and lobularity of pancreatic pathology in type 1 diabetes during the prediabetic phase. *J Histochem Cytochem* 2015;63:626-36.
- 2) Yoshizawa M, Chiba S. Management of reproductive-age women with epilepsy. *Nihon Rinsho* 2014;72:865-74. (Eng Abstr)

①著者. タイトル. 雑誌名 年;巻:頁-頁.の順に記す。

②DOI が付与されている場合は DOI を併記する。

③著者は 6 名までは全員記載し 7 名以上のときは、3 名まで記載し、*et al.*を付す。

④雑誌名は、欧文雑誌では MEDLINE(PubMed)で使用の略称を用いる。英語の正式名称のない雑誌については雑誌名をローマナイズし、英文抄録のあるものは (Eng Abstr)、ないものは (in Japanese)を付す。また、雑誌名はイタリックで記す。

⑤本誌の略称は、Shimane J Med Sci に統一する。

引用文献が単行本の場合

- 1) Venables WN, Ripley BD. *Modern Applied Statistics With S*. 4th ed. New York, NY: Springer Publishing Co; 2003.
- 2) Phillips SJ, Whinsnant JP. Hypertension and stroke. In: Laragh JH, Brenner BM, eds. *Hypertension: Pathophysiology, Diagnosis, and Management*. 2nd ed. New York, NY: Raven Press; 1995:465-78.

- ①編著者. 書籍タイトル. 版数. 出版地: 出版者; 出版年.の順に記す。
- ②書籍の中の1章を引用した場合は、In:に続けて編者名、書籍タイトル等を記し、出版年の後にその章の該当頁を記す。
- ③シリーズ中の書籍の場合は、シリーズのタイトルとその書籍の巻数を、出版年の後に記す。
- ④書籍名はイタリックで記す。

Web サイトの情報の場合

Health, Labour and Welfare Ministry. Sudden infant death syndrome.  
<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000101529.html>. (updated October 26, 2015. accessed December 22, 2015).

著者または、団体名、タイトル、ウェブサイト名、掲載日、アクセス日を記す。

その他、次の場合は例に従う

(Ceang HT, personal communication)  
 (Godman JR, unpublished observations)  
 (Lehninger AL, manuscript in preparation)

- c.文献欄の文献の著者名、タイトル、雑誌名等は、同じものが続いているでも、*ibid.*などで省略しないで繰り返して記す。

(7) 表について

- a.A4 サイズ1ページに1つの表を作成する。多数のデータを含む複雑な表は1ページに収まるように整理して表現する。
- b. 表は、MS-Excel または、MS-Word の表組を使って作成する。MS-Powerpoint 及び MS-Word で数値間をスペースで区切って作成した表は不可。
- c.表の上部に Table 1. Distribution to radiology.....のように題目を示す。最後のピリオドは打たない。
- d.本文中に引用の場合は、Table 2 または Tables 2 and 3 とする。
- e.タテの罫線は 使用しない。
- f.本文の余白に表の挿入箇所を指定する。

[記述例]

| Table 1. Effect of poly (ADP-ribose) formation on template activation for DNA synthesis and endonuclease activity |                                 |      |                   |               |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|------|-------------------|---------------|
| Treatment                                                                                                         | <sup>3</sup> H]TMP incorporated |      | Nuclease<br>units | Activity<br>% |
|                                                                                                                   | μmol/μg DNA                     | %    |                   |               |
| Control                                                                                                           | 23.03                           | 100  | 1.25              | 100           |
| 1 mM NAD                                                                                                          | 5.44                            | 19.4 | 0.19              | 14.8          |
| 1 mM NAD plus<br>20 mM nicotinamide                                                                               | 24.9                            | 88.9 | 1.15              | 92.0          |

(8) 図について

- a.図、写真はそれぞれに Fig.1 などの番号、上下の区別を明示する。
- b.本文中に引用の場合は、Fig.1 または Figs.1 and 2 とする。
- c.本文の余白に図の挿入箇所を明示する。
- d.図で用いる文字、矢印などの記号は、鮮明に書き入れる。

(9) Footnote(s)

Footnote(s)がある場合は、原稿の該当ページの余白に記載し、本文中には肩数字を付す。

記載例: AAAS<sup>1)</sup>

(10) 原稿作成上のその他の注意

- a.本文中の学名などはイタリック体で表現する。記入例: *et al.*
- b.放射能を示す記号は左肩につける。 記述例: <sup>32</sup>P
- c.単位などに関しては、[International Committee of Medical Journal Editors 制定]に記載の省略形及び記号を用いる。略記号の前は1文字をあけ、後ろのピリオドは打たない。ただし%,℃の前はあけない。

## 6. 査読

すべての論文等が査読の対象となる。

投稿を受け付けた論文等については、医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会により選任された編集長（編集担当代表）が以下の査読過程を担当する。

- (1) 編集長は論文の概要と内容を検討し、投稿規定にあわないもの、内容が本誌の目的と異なるものについては一旦返却または不採用にする。このときにコメントの提示および投稿区分の変更を提案することもある。
- (2) 編集長は2名程度の査読者を指名し査読を依頼する。査読者は島根大学医学部教授、准教授、講師の他、医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会が必要とした場合は学外の査読者を指名することができる。
- (3) 投稿されたすべての種別の論文に対して、シングルブラインド方式により査読を行う。
- (4) 編集長は査読者の判定を参考にして、内容の再検討および修正を著者に依頼する。すべての査読者が不採用と判定した場合は査読を中止し、医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会に報告する。査読者間で判定が大きく異なる場合は、査読者を変更してさらに査読を依頼することがある。これらの結果を踏まえたうえで、編集長は論文等の採否を決定する。なお、編集長が判断できない場合には、必要に応じて医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会で協議することができる。
- (5) 編集長は採用された論文について暫定的に「受理（Accept）」した旨のレターを発行することができる。
- (6) 編集長は上記査読過程を医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会に報告する。

上記査読過程をへて受理された論文等の医学部欧文雑誌・紀要への掲載は、医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会で審議し、最終決定する。

採用された論文等の雑誌への掲載について疑義が生じた場合は、編集長に差し戻し、改善を

求める場合もある。

~~— 投稿を受け付けた論文等については、欧文雑誌編集担当代表が欧文雑誌編集担当委員の中から編集担当者1名を指名する。論文の初回投稿時に、欧文雑誌編集担当代表もしくは担当編集者が論文の概要と内容を検討し、投稿規定にあわないもの、内容が本誌の目的と異なるものについては一旦返却または不採用にする。このときにコメントの提示および投稿区分の変更を提案することもある。欧文雑誌編集担当代表もしくは編集担当者は23名の外部査読者を指名し査読を依頼する。外部査読者は島根大学医学部教授、准教授、講師の他、医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会が必要とした場合は学外の査読者を指名することができる。—~~

~~— 投稿されたすべての種別の論文に対して、シングルブラインド方式により査読を行う。—~~

~~— 欧文雑誌編集担当代表もしくは編集担当者は査読者の判定を参考にして、内容の再検討および修正を著者に依頼する。—~~

~~査読者間で判定が大きく異なる場合は医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会で協議し、場合によってさらに査読を依頼することがある。—~~

~~すべての査読者が不採用と判定した場合は査読を中止し、医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会に報告する。—~~

~~論文等の採否は医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会で審議し、決定する。—~~

~~投稿者は、査読者の意見をもとに、定められた期日までに内容を修正し再投稿する。回答に際しては必ず以下を添付すること。—~~

- ~~・修正論文原稿(修正箇所を赤線をひく)~~
- ~~・修正した箇所、審査内容に対する意見を記入した[審査意見に対する回答]~~
- ~~・審査意見—~~

査読終了後、最終原稿を Word ファイルで提出する。本文のフォントは、Times New Roman 12 ポイントとする。図表は編集可能な元ファイルを提出すること。写真は jpeg 画像を提出する（白黒・カラー共）こと。

## 7. 校正について

グラができた段階で著者に校正を依頼する。校正は原則として2日以内とし、この時点では大幅な修正は認めない。再校以後は医学部欧文雑誌・紀要（発行）委員会に一任するものとする。

## 8. 投稿料金等について

### (1) 投稿料金

投稿料金は無料とする。

### (2) 別刷代金等

別刷代金及びカラー印刷は投稿者の負担とする。また、ほかにも印刷費の一部を投稿者の負担とすることがある。

### (3) 英文校閲代金について

英文の表現に問題がある場合は、校閲者に校閲を依頼しその代金は投稿者の負担とすることがある。

## 9. 論文提出先

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

島根大学附属図書館医学図書館 医学情報グループ

Tel: 0853-20-2090

Fax: 0853-20-2095

E-mail: m-kanri [at] lib.shimane-u.ac.jp